

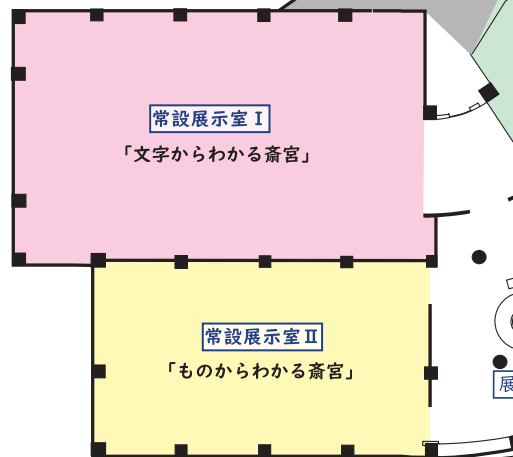
いつきのひめみこの宮

鄙にはそぐわない
雅な名をもつこの地は
かつて伊勢の大神に仕えた
斎王がました所

斎宮とは、天皇が即位するたびに選ばれて伊勢神宮に仕えた斎王（いつきのひめみこ）の宮殿と、彼女に仕えた官人たちの役所である斎宮寮を指す言葉です。

斎王は、未婚の内親王や女王から占いで定められ、宮中の初斎院や野宮などで足掛け3年間の潔斎生活の後、斎宮へ旅立ちます。群行と呼ばれたこの旅は、平安時代には近江から鈴鹿の山々を越え伊勢国に至る5泊6日の旅でした。

7世紀後半に天武天皇により定められたこの斎王制度は、およそ660年間続き、斎宮は9～10世紀にかけて隆盛を極めた後、14世紀の半ば、南北朝の動乱のうちに、その姿を消したのでした。



館内案内図

常設展示室I

「文字からわかる斎宮」をテーマにした展示室。斎宮が最も栄えた平安時代を中心に、斎王の誕生から斎宮での暮らし、そして、『伊勢物語』や『源氏物語』などの古典文学に描かれた斎王についてを実物資料や模型、映像資料で紹介しています。

また、展示室入り口には、斎王が群行の際に乗った輿（葱華輦）の模型を、奥には原寸大の斎王の居室（十二単姿の斎王と命婦の人形や調度）を復元展示しています。



映像展示室

斎王の儀礼と都から伊勢への旅を再現した「斎王群行」と斎宮跡の発掘調査ドキュメントと現代の少女と斎王の出会いを描くショートアニメ「斎宮との出会いーいつきのみやのあけぼのー」を上映しています。



▲「斎王群行」

常設展示室II

「ものからわかる斎宮」をテーマにした展示室。昭和45年（1970）から本格的に開始された発掘調査は、現在も継続して行われています。

飛鳥時代から鎌倉時代にいたる斎宮の代表的な出土遺物（重要文化財）を中心に、発掘現場や平安時代の斎宮を復元した1/400模型などで、斎宮跡の発掘調査成果を紹介しています。

また、土器の編年当てクイズや土器復元パズルなどの参加型展示もあり、斎宮はもちろんのこと考古学をより身近に感じていただけるような展示となっています。



史跡内の主な施設

近鉄斎宮駅の北側には、斎宮が最も栄えた平安時代の様子を偲ぶことができる施設があります。

貴族の邸宅(寝殿造)を模した伝統的工法による木造建築の施設、いつきのみや歴史体験館があり、平安時代の生活を体験することができます。

また、史跡斎宮跡を1/10に縮小した模型などを設置した斎宮跡歴史ロマン広場があります。

さらに、重要な儀式などを行った3棟の復元建物を含む、斎宮の中心的な部分を整備した史跡公園「さいくう平安の杜」では、いにしへの斎宮の姿を体験することができます。

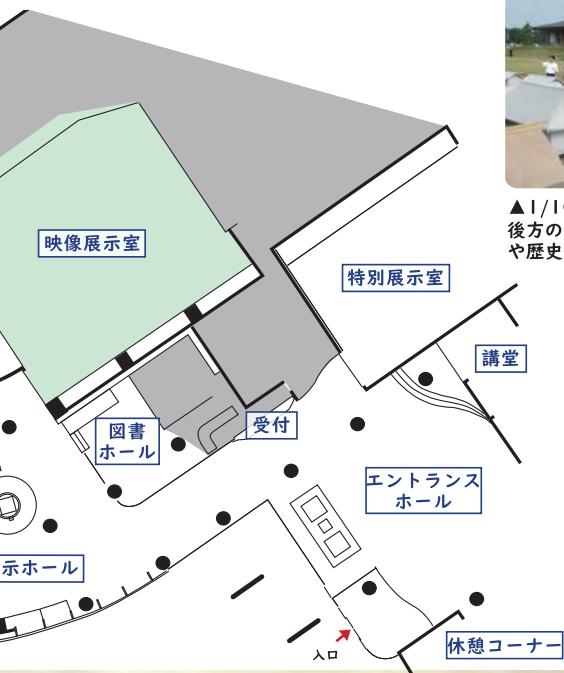
博物館が実施する発掘調査は原則、公開しています。



▲「さいくう平安の杜」内の復元建物
写真中央の正殿は、儀式などを行うシンボリックな建物



▲1/10史跡全体模型
後方の建物は、いつきのみや歴史体験館



博物館外観

－ 利用案内 －

■観覧料

令和元年10月1日改正

	個 人	団体(20名以上)
一 般	340円	270円
大 学 生	230円	180円
高校生以下	無 料	無 料

1. 次の方々は、観覧料の免除をお受けいただけます。

○三重県内の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の児童及び生徒の引率者(ただし、高等専門学校の生徒は1年生から3年生までの者に限る)

※教育課程に基づく教育活動として、事前申請が必要です

○身心に障害をお持ちの方とその介助者(1名)

○三重県内の児童福祉施設(児童福祉法第7条)に在籍されている児童および引率者

2. 家庭の日(毎月第3日曜)は、個人の方も団体料金が適用されます。

3. 企画展・特別展は、別途、観覧料が必要になります。

●開館時間 午前9時30分～午後5時(但し入館は午後4時30分まで)

●休 館 日 月曜日(祝日である場合を除く)
祝日の翌日(土曜日・日曜日である場合を除く)
年末・年始(12月29日～31日・1月1日～3日)

●駐 車 場 無料(乗用車200台駐車可)

■交通案内

徒歩 近鉄斎宮駅(史跡公園口改札)より徒歩約15分

自動車・バス 伊勢自動車道・玉城インターから約20分
松阪・伊勢市内より車で約30分

鉄道 名古屋から
近鉄特急またはJR快速みえ号にて
松阪駅で普通(各停)に乗り換え、斎宮駅下車、徒歩約15分

京都から
近鉄特急(大和八木駅で伊勢方面行きに乗換)にて
松阪駅で普通(各停)に乗り換え、斎宮駅下車、徒歩約15分

大阪から
大阪難波駅・大阪上本町駅から近鉄特急にて
松阪駅で普通(各停)に乗り換え、斎宮駅下車、徒歩約15分

※関西国際空港からは連絡バスで近鉄難波駅・大阪上本町駅へ
※中部国際空港(セントレア)からは津エアポートライン、三重交通路線バスを乗り継ぎ、近鉄津駅へ



斎宮歴史博物館
SAIKU HISTORICAL MUSEUM

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503
TEL 0596-52-3800(代) FAX 0596-52-3724
e-mail : saiku@pref.mie.lg.jp

Home Page



Instagram



X(旧Twitter)



令07.11.訂補 第1刷 令07.11.印刷

斎宮 歴史博物館

Saiku Historical Museum



祈る斎王